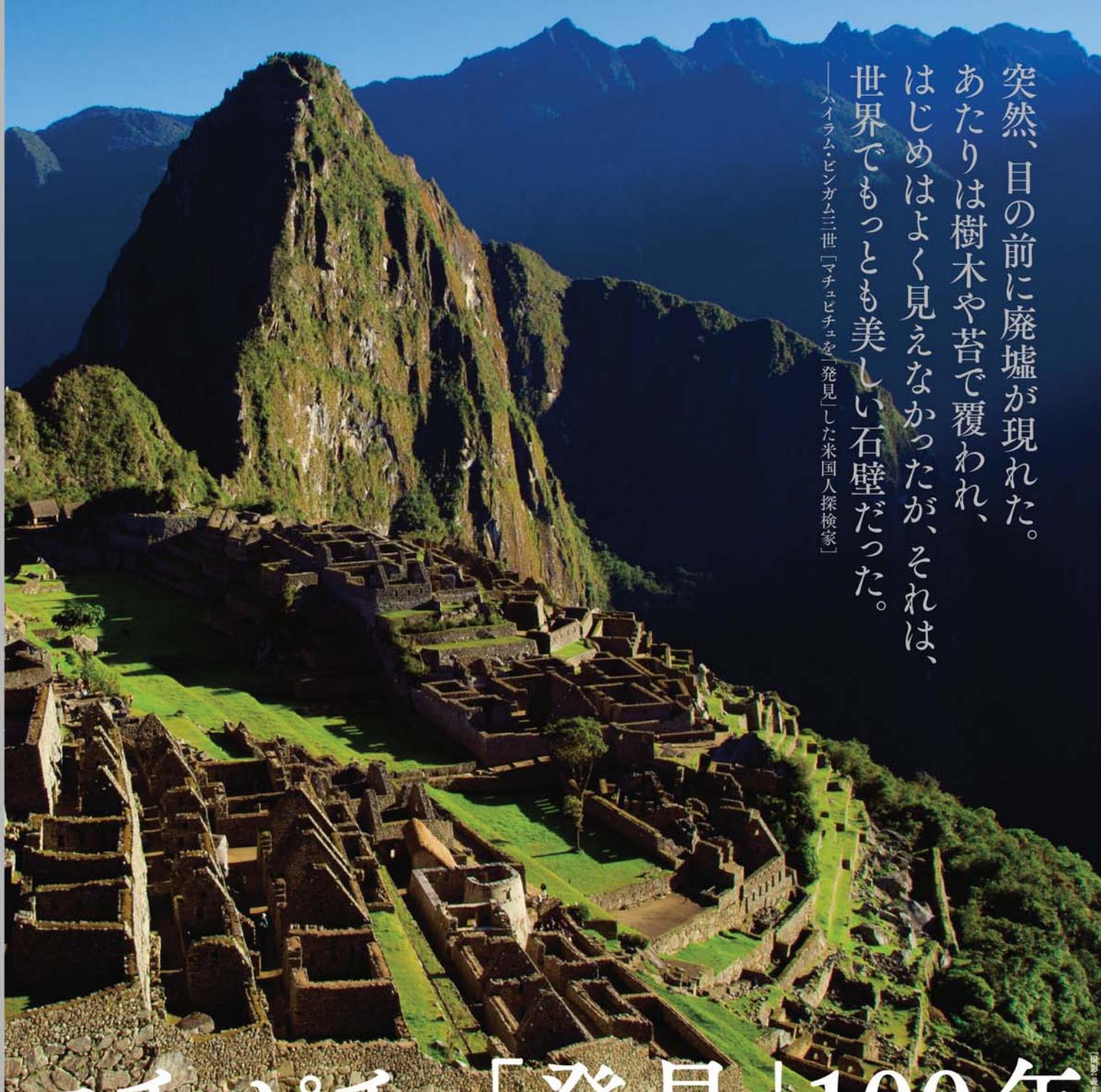


突然、目の前に廃墟が現れた。

あたりは樹木や苔で覆われ、はじめはよく見えなかつたが、それは、

世界でもっとも美しい石壁だつた。

——ハイラム・ビンガム三世「マチュピチュを発見した米国人探検家」



マチュピチュ「発見」100年 インカ帝国展

THE INKA EMPIRE REVEALED
CENTURY AFTER THE MACHU PICCHU "DISCOVERY"
2013.6.30^{SUN}—9.1^{SUN} | 福岡市博物館



インカ最後の王、トゥパク・アマル一世の断首刑によつて、スペイン人征服者に対するインカの反乱も終焉を迎えた。

フリーベルト・トゥパク・アマル一世の肖像画
19世紀、ペルー文化省・国立考古学人類学歴史学博物館蔵
（監修）森井亮

マチュピチュ「発見」100年 インカ帝国展

THE INKA EMPIRE REVEALED
CENTURY AFTER THE MACHU PICCHU "DISCOVERY"
2013.6.30^{SUN}—9.1^{SUN} | 福岡市博物館

休館日 | 月曜日[ただし、7/15(月)は開館、7/16(火)は閉館] | 開館時間 | 9:30-17:30[入館は17:00まで] | 本展ホームページ | <http://rkb.jp/inkaten/>

主催 | 福岡市博物館、RKB毎日放送、インカ帝国展実行委員会 | 後援 | ペルー大使館、PROMPERU、福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、福岡市文化芸術振興財団、NBC、RKK、OBS、TYS、福岡市交通局、九州旅客鉄道株式会社、西日本鉄道株式会社 | 学術協力 | 国立科学博物館 | 企画制作 | TBSテレビ | 協力 | KLMオランダ航空、凸版印刷、ユニバード航空、キャリアー西日本 | 企画協力 | ペルー文化省

rkb

1 帝国のはじまりとその本質

鉄器も車輪も持つことのなかったインカとはどのような文明だったのか。インカ王と王に仕える人々を始め、太陽信仰、巨大な石造建築、農耕や芸術などインカ帝国を支えてきた本質に迫る。



インカの謎に迫る!

南米最大にしてアンデス文明最後の国家インカ帝国。文字も鉄器も持つことがなかった彼らが、なぜ多くの巨大建築物を打ち立て大文明を短期間に築くことができたのか。日本初公開を含む総展示数160点に及ぶインカの考古遺物から紐解く大帝国の誕生と滅亡の謎に挑む。



福岡展公式イメージソング
「初恋」秦基博

「インカ帝国展」公式テーマ曲
「Inka」瀬木貴将

2 帝国の統治

支配した地方へ服従を約束させる《インカと乾杯》。人口移動制度《ミトマク》。総延長4万キロに及ぶ「インカ道」。南北に4,000kmにも広がる地域を支配したインカ帝国の特異な仕組みに迫る。



3 滅びるインカ、よみがえるインカ

1533年にスペイン人フランシスコ・ピサロにより、最後のインカ帝国皇帝アタウアルパが処刑され、帝国は崩壊したが、「インカ」は消滅しなかった。「植民地期インカ」とでも呼ぶべき独自の文化を育んだインカの姿に迫る。



4 マチュピチュへの旅

1911年7月24日ハイラム・ビンガム三世がマチュピチュを「発見」したこと、インカ帝国の名は世界に広がった。「空中都市マチュピチュ」は一体誰が何のために建設したのか。遺物から500年前のマチュピチュの実態に迫る。



5体のミイラを展示! 空中都市を巡る!



1. 貫頭衣(チュニック)／インカ文化、ペルー文化省・国立考古学人類学歴史学博物館 | 2. アリパロ／インカ文化(地方様式)、ペルー国立クスコ大学・インカ博物館 | 3. 金合金製の小形人物像(男性と女性)／インカ文化、ペルー国立クスコ大学・インカ博物館 | 4. ミイラ／チャチャボヤ=インカ、レイメバンバ博物館 | 5. 成人男性ミイラ／チャチャボヤ=インカ、レイメバンバ博物館 | 6. 若い女性ミイラ／チャチャボヤ=インカ、レイメバンバ博物館 | 7. ミイラ包み／チャチャボヤ=インカ、レイメバンバ博物館 | 8. 若い男性ミイラ／チャチャボヤ=インカ、レイメバンバ博物館 | 9. 銀製行列十字架／植民地期(17世紀)、オスマ博物館 | 10. スントゥルワの聖母ヘクスコにおける征服最初の奇蹟／植民地期インカ文化(18世紀)、バルボサ・スタークリエーション | 11. ハイラム・ビンガム三世 | 12. 1911年、発見当時のマチュピチュ photo © Hiram Bingham | 13. 10とマチュピチュ風景 [撮影: 義井農]

■観覧料

一般	1,300円 (1,000円)
高大生	800円 (600円)
小中生	600円 (400円)

※()内は、前売り及び20名以上の团体料金。※満65歳以上の方は、前売り一般料金でご覧いただけます。観覧券購入の際に年齢が分かるもの(シルバー手帳、健診保険証、運転免許証等)をご提示ください。※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳(以上の手帳を提示した人の介護者1人を含む)及び、特定疾患医療受給者証・先天性血液凝固因子障害医療受給者証・小児慢性特定疾患医療受給証をご提示の方は無料。

【チケット取扱】ローソンチケット(コード86115)、チケットぴあ(コード765-673)、セブンチケット(セブンコード023-042)、イーフラス/ファミリーマートほか主要プレイヤー

■お問い合わせ

福岡市博物館: TEL. 092-845-5011 / RKBイベント事務局: TEL. 092-844-8837

福岡市博物館 [シーサイドもち福岡タワー南]

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1 | TEL: 092-845-5011 | FAX: 092-845-5019
http://museum.city.fukuoka.jp/

本展ホームページ ► http://rkb.jp/inkaten/



マチュピチュを3Dで完全再現!

3Dスカイビューシアターで
空中都市を風に乗って旅しよう。



3Dスカイビューシアター「マチュピチュ太陽の聖地」
ナレーション:玉木宏

■交通のご案内

【地下鉄空港線】西新駅[K04]下車(1番出口)徒歩15分 【西鉄バス】博多駅から約25分、天神から約20分。博多バスターミナル1番5・6番のりばから「行先番号312・306」で「博物館北口」「福岡タワー南口」下車、徒歩すぐ。「行先番号302・305」で「博物館北口」「福岡タワー南口」下車、徒歩すぐ。※土日祝日、長期休暇期間は天神、博多駅からシティループバス「ぐりん」運行。福岡市博物館・防災センター前下車、すぐ。【車】都市高速百道ランプより3分。※無料駐車場250台駐車可

